



シニアコース 1年生 コース生の募集は終了しています

◆総合学習 後期 ～シニアライフを充実させるために～
※シニアコース一年生 必修講座です。

主 題 シニアコースは60歳以上の中央区在住の方を対象としたコースです。
 シニア世代にとっての生涯学習という観点から、地域の歴史や文化芸術、応急手当など、いろいろなテーマを同じ世代の仲間とともに学びます。

講座番号 シー総

時 間：午後2時30分～4時30分
 ※第6回は午前9時30分～11時30分
場 所：築地社会教育会館ほか
 ※第6回は築地場外市場内で解散
回 数：10回
受講料：2,000円

回数	日程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	9/10 (火)	【ジャンル：健康増進】 疲れをためない習慣づくり ～ストレッチとは何か理解しよう～	佐藤 基之
第2回	9/17 (火)	【ジャンル：文学】 中央区と文学～池波正太郎の世界～	鶴松 房治
第3回	10/ 1 (火)	【ジャンル：都市地理学】 中央区ってどんな町！？ ～コンビニから見えてくる地域の特徴～	箸本 健二
第4回	10/ 8 (火)	【ジャンル：新聞学】 メディアの街・中央区 ～近代日本における情報発信の中心地～	石川 徳幸
第5回	10/22 (火)	【ジャンル：地域人のおはなし】 受け継がれる築地魂 ～まちは歴史に何を学ぶのか？～	佐藤 友美子
第6回	10/29 (火)	【ジャンル：中央区の名所を歩く】 築地場外市場めぐり	
第7回	11/12 (火)	【ジャンル：伝統芸能】 講談の魅力	神田 山緑
第8回	11/19 (火)	【ジャンル：救命救急】 命を救う応急手当を知りましょう	小谷 好美
第9回	11/26 (火)	【ジャンル：ボランティア論】 幅広いスポーツの楽しみ方 ～支えるスポーツ！スポーツボランティア～	二宮 雅也
第10回	12/10 (火)	【学年末コンサート】 体験型クラシック！ 音楽を聴いて旅をしよう	村松 裕子 竹中 勇人 伊賀 あゆみ

※各回のタイトル・講師は変更することがあります。

佐藤 基之 (さとう もとゆき)

介護予防運動指導員、フィジカルトレーナー、THE SALON日本橋室町代表。ブラジルサンパウロ州アルタ・アララクアレンセ体育大学卒業。子ども、アスリート、介護と幅広く指導。地方自治体や指導者向け講師、健康講演活動を精力的に行う。2014年～19年青山学院大学陸上競技部(長距離ブロック)のチーフトレーナー歴任。現在は、実業団陸上部にて活動中。著書に『一流ランナーは必ずやっている! 最高のランニングケア』(カンゼン)ほか多数。

箸本 健二 (はしもと けんじ)

早稲田大学教育・総合科学学術院教授、日本地理学会理事長。東京大学総合文化研究科広域科学専攻博士課程修了。博士(学術)。(財)流通経済研究所などを経て、2004年度より早稲田大学にて教鞭をとる。専門は人文地理学。分野は、経済地理学・都市地理学(とくに商業立地、地方都市の中心市街地問題)。著書に『日本の流通システムと情報化』(古今書院)など。

佐藤 友美子 (さとう ゆみこ)

築地「昭和食品」代表取締役社長、築地場外市場商店街振興組合・NPO築地食のまちづくり協議会理事。フリーランスライターとして海外で活躍中に、築地場外市場天然鮭専門店「昭和食品」先々代店主の包丁さばきに見惚れ、同店で働き始める。2014年から代表に就任。編著書に『築地～鮭屋の小僧が見たこと聞いたこと』(いそっぷ社)など。築地市場で学んだ目利きの知恵・市場料理・市場人の声を後世に伝える活動を行なっている。

小谷 好美 (こたに よしみ)

応急手当普及員、杉並区救急協力員。長年にわたり消防署・保健所などで、救急救命講習指導を実施し、その指導に関して大変わかりやすいと高評価を得ている。(公財)日本パラスポーツ協会公認・初級パラスポーツ指導員としても活動中。

村松 裕子 (むらまつ ゆうこ)

新日本フィルハーモニー交響楽団コントラバス奏者。1997年東京藝術大学卒業。同年PMFフェスティバルに参加。翌年新日本フィルハーモニー交響楽団に入団。2001年ドイツ・リュウベック音楽大学へ入学。現在は、オーケストラ活動に加え、都内の小・中学校での演奏や指導、音楽ワークショップリーダーとして幅広く活躍中。これまでに、故江口朝彦、吉田秀、ヨルグ・リノビツキに師事。

伊賀 あゆみ (いが あゆみ)

ピアニスト、東京音楽大学講師。東京音楽大学卒業、同大学院を首席で修了。英国王立音楽院短期留学。ピティナ・ピアノコンペティションG級と特級で金賞受賞。ソロに加え、アンサンブルピアニストとしてもコンサートや幅広いジャンルのCD録音を多数行う。文化庁による芸術家派遣などで全国120校以上で学校コンサートを行う。山口雅敏とのピアノデュオは「進化系デュオ」と呼ばれ、超絶技巧でアクロバティックな編曲、世界初録音、自編を中心とした3枚のCDをリリースし、2017年にはロシア、ポーランドでもコンサートを行った。

鶴松 房治 (つるまつ ふさはる)

池波正太郎記念文庫指導員、池波正太郎真田太平記館指導員。明治大学演劇学専攻卒業後、劇団新国劇に入団。制作部在籍中に池波正太郎作品の演出助手を務め、その後、私的なアシスタントを生前15年間行う。著書に『池波正太郎が愛した江戸をゆく』(朝日新聞出版)など。

石川 徳幸 (いしかわ のりゆき)

日本大学法学部新聞学科教授、日本選挙学会理事。日本大学大学院法学研究科博士後期課程修了。博士(政治学)。専門は日本ジャーナリズム史。主著に『日露開戦過程におけるメディア言説』(櫻門書房)、共著に『パブリッシング・スタディーズ』(印刷学会出版部)、論文に「史料としての新聞」(『メディア史研究』39号所収)や「デジタル時代の新聞産業とジャーナリズム」(『情報の科学と技術』68巻9号所収)などがある。

神田 山緑 (かんだ さんりょく)

講師 真打。日本橋人形町出身。地域活動にも力を入れており中央区観光プロモーション映像に出演、わくわくツアーガイド、中央FMラジオ出演の他、明治大学・文教大学などでの特別講師に就任。テレビでは、美の壺・NHK講談大会・TBSビビットに出演。NHKカルチャー「はじめての講談」など全国12カ所まで講談教室主宰。著書に『講談で身につくビジネスに役立つ話術の極意』(つた書房)など、多岐にわたって活動する若手講師です。

二宮 雅也 (にのみや まさや)

文教大学教授。筑波大学大学院体育研究科修了。民間シンクタンク研究員、上智大学講師を経て2022年から現職。元東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会ボランティア検討会議委員。スポーツ社会学(スポーツとボランティアの関係性)、地域活性論(NPO、ボランティアを中心としたまちづくり)などが専門。著書に『スポーツボランティア読本～支えるスポーツの魅力とは!～』(悠光堂)など。

竹中 勇人 (たけなか はやと)

新日本フィルハーモニー交響楽団第1バイオリン奏者、東京音楽大学講師。2000年東京音楽大学在学中より入団し、同大学大学院を経て現在に至る。東京音楽大学での室内楽欧州ツアーを行い好評を博す。これまでに、二村英之、中道三代子の各氏に師事。